

男鹿温泉交流会館五風 恩荷

男鹿温泉の男鹿五風イベントホールを拠点に活動している恩荷という 2001 年結成のなまはげ太鼓団には、パフォーマンスに情熱を持ってパートタイムで太鼓を演奏する地元の若者たちが所属しています。同グループではプロ意識よりも努力を重視しており、男鹿の外で大規模なショーに出演する話が出ても、大抵断っています。しかし、同グループの練習は効果的で、ショーはとても高い質を維持していますし、パフォーマーは最大 15 分も休憩なしで太鼓を叩いたり銅鑼を鳴らし続けるという、驚異的な持久力を見せてくれます。

恩荷のなまはげ太鼓ショーは、多くの場合同グループを代表する演目の「真山」で始まります。この演目では、なまはげの恐ろしい動きと激しい太鼓の演奏が繰り広げられます。パフォーマンスでは、観衆に雪に覆われた男鹿の神聖な山々にスリップしてしまったような感覚を与えることが意図されています。